

課題補足

GIFとIMIの関係整理

(1)データモデル表現の対応

1. 現状

IMIの技術でGIFのデータモデルを表現できないものがある。

2. 課題

GIFにある「複数項目の中のいずれかが必須」という定義がIMI語彙記法で記述できないことへの対応が必要。

3. 対応方針

WGにてGIFの改訂もしくはIMI語彙記法の改訂についての方針を検討し、その方針に沿った対応を実施

4. 目標と成果物

IMI語彙記法もしくはGIFの改訂

5. スケジュール

WGにて対応方針の検討

2024.3～2024.1Q

必要に応じIMI語彙記法もしくはGIFの改訂を実施 2024.1Q

1.2. 施設連絡先

「連絡先」のデータモデルを拡張して施設連絡先のデータモデルを作成しています。連絡先名称が必須項目となっている他、いずれかの手段で施設に連絡を取ることを可能にするため、連絡先電話番号、連絡先内線番号、連絡先メールアドレス、連絡先FormURLのいずれか1つ以上が必須項目となっています。

施設連絡先のデータモデルの項目は表2の通りです。英語名や記入例などを含む詳細については、別添の「438_コアデータモデル_DMD.xlsx」を参照してください。

表2 施設連絡先データモデルの項目一覧

必須項目	項目名	説明
必	連絡先名称	連絡先名称
必*1	連絡先電話番号	電話番号、携帯電話番号
必*1	連絡先内線番号	内線番号
必*1	連絡先メールアドレス	連絡先メールアドレス
必*1	連絡先FormURL	連絡先がWebFormの場合のURL
	連絡先備考（その他、SNSなど）	SNSなどの連絡手段がある場合に記入
	郵便番号	郵便番号
	連絡先住所	連絡先住所の情報

*1:いずれか一つ以上の項目が必須

GIF データモデル
施設連絡先

GIFとIMIの関係整理

(2) GIFのDMDのExcelサンプル

自動保存 438_コアデータモデル_DMD (3)...

検索

サインイン

コメント 共有

ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 自動化 ヘルプ

A1 No.

No.	プレフィックス	項目名	必須項目	最小回数	最大数	項目名(英語)	説明	形式	記入例	名称・形式等の参考元
1	pd	連絡先名称		0	1	contactPointName	連絡先名称	文字列	デジタルエージェンシー	
2	pd	連絡先電話番号		0	n	contactPointPhoneNumber	電話番号、携帯電話番号	文字列(半角文字)	012-3456-7890	
3	pd	連絡先内線番号		0	1	contactPointExtension	内線番号	文字列(半角数字)	1234	
4	pd	連絡先メールアドレス		0	n	contactPointEmailAddress	連絡先メールアドレス	文字列	XXXX@ooo.lg.jp	
5	pd	連絡先FormURL		0	1	contactPointFormUrl	連絡先がWebFormの場合のURL	URI	http://www.ooo.lg.jp/abc.html	
6	pd	連絡先備考(その他、SNSなど)		0	1	contactPointRemarks	SNSなどの連絡手段がある場合に記入	文字列	Twitter: xxx, Instagram: xxx	
7	pd	郵便番号		0	1	contactPointPostalCode	郵便番号	文字列(半角文字)	1234567	
8	pd	連絡先住所		0	1	contactPointAddress	連絡先住所の情報	pd:住所	住所型のデータモデルを格納	

法人 事業所 イベント 住所 個人 ID情報型 コード情報型 役割関与情報型 施設 連絡先 個人連絡先 施設連絡先 ...

準備完了 アクセシビリティ: 検討が必要です

←連絡先

↓個人連絡先

サインイン

コメント 共有

No.	プレフィックス	項目名	必須項目	最小回数	最大数	項目名(英語)	説明	形式	記入例	名称・形式等の参考元
1	pd	連絡先名称		0	1	contactPointName	連絡先名称	文字列	デジタルエージェンシー	
2	pd	連絡先電話番号	必	1	n	contactPointPhoneNumber	電話番号、携帯電話番号	文字列(半角文字)	012-3456-7890	
3	pd	連絡先内線番号		0	1	contactPointExtension	内線番号	文字列(半角数字)	1234	
4	pd	連絡先メールアドレス		0	n	contactPointEmailAddress	連絡先メールアドレス	文字列	XXXX@ooo.lg.jp	
5	pd	連絡先FormURL		0	1	contactPointFormUrl	連絡先がWebFormの場合のURL	URI	http://www.ooo.lg.jp/abc.html	
6	pd	連絡先備考(その他、SNSなど)		0	1	contactPointRemarks	SNSなどの連絡手段がある場合に記入	文字列	Twitter: xxx, Instagram: xxx	
7	pd	郵便番号	必	1	1	contactPointPostalCode	郵便番号	文字列(半角文字)	1234567	
8	pd	連絡先住所	必	1	1	contactPointAddress	連絡先住所の情報	pd:住所	住所型のデータモデルを格納	

法人 事業所 イベント 住所 個人 ID情報型 コード情報型 役割関与情報型 施設 連絡先 個人連絡先 施設連絡先 ...

準備完了 アクセシビリティ: 検討が必要です

GIFとIMIの関係整理

(3) GIF用の語彙

コア語彙を継承して作成したGIFの“連絡先”

連絡先

概念型 事物型 連絡先

連絡先

識別子	値型	回数	説明
ic:種別	xsd:string	0..n	種別の表記を記述するためのプロパティ用語
ic:種別コード	ic:コード型	0..n	種別コードを記述するためのプロパティ用語
ic:メタデータ	ic:文書型		
ic:ID	ic:ID型		
ic:表記	xsd:string		
ic:参照	ic:参照型		
ic:画像	xsd:anyURI	0..n	画像を参照するURLを記述するためのプロパティ用語
ic:説明	xsd:string	0..n	説明を記述するためのプロパティ用語
ic:記述	ic:記述型	0..n	種別付きの説明文を記述するためのプロパティ用語
pd:連絡先名称	xsd:string	0..1	連絡先名称
pd:連絡先電話番号	xsd:string	0..n	電話番号、携帯電話番号
pd:連絡先内線番号	xsd:string	0..1	内線番号
pd:連絡先メールアドレス	xsd:string	0..n	連絡先メールアドレス
pd:連絡先FormURL	xsd:anyURI	0..1	連絡先がWebFormの場合のURL
pd:連絡先備考（その他、SNSなど）	xsd:string	0..1	SNSなどの連絡手段がある場合に記入
pd:郵便番号	xsd:string	0..1	郵便番号
pd:連絡先住所	pd:住所	0..1	連絡先住所の情報

連絡先の構造

ic:種別 (xsd:string)

GIFにとっては冗長で説明の難しい
プロパティが多数付加される

素のGIFの“連絡先”

連絡先

ContactPoint

連絡先

識別子	値型	回数	説明
pd:contactPointName	xsd:string	0..1	連絡先名称
pd:contactPointPhoneNumber	xsd:string	0..n	電話番号、携帯電話番号
pd:contactPointExtension			
pd:contactPointEmailAddress			
pd:contactPointFormUrl	xsd:anyURI	0..1	連絡先がWebFormの場合のURL
pd:contactPointRemarks	xsd:string	0..1	SNSなどの連絡手段がある場合に記入
pd:contactPointPostalCode	xsd:string	0..1	郵便番号
pd:contactPointAddress	pd:Address	0..1	連絡先住所の情報

GIFは英語基軸で定義されている

日本語化した素のGIFの“連絡先”

連絡先

連絡先

識別子	値型	回数	説明
pd:連絡先名称	xsd:string	0..1	連絡先名称
pd:連絡先電話番号	xsd:string	0..n	電話番号、携帯電話番号
pd:連絡先内線番号	xsd:string	0..1	内線番号
pd:連絡先メールアドレス	xsd:string	0..n	連絡先メールアドレス
pd:連絡先FormURL	xsd:anyURI	0..1	連絡先がWebFormの場合のURL
pd:連絡先備考（その他、SNSなど）	xsd:string	0..1	SNSなどの連絡手段がある場合に記入
pd:郵便番号	xsd:string	0..1	郵便番号
pd:連絡先住所	pd:住所	0..1	連絡先住所の情報

GIFとIMIの関係整理

(4)GIFとIMIの統合

1.現状

GIFとIMIのコア語彙に類似する定義があり、利用者の混乱が生じている。

ex) GIFには“法人”というコアデータモデルがあり、IMIには“法人型”という語彙がある。

2.課題

GIFとIMIの関係性の明確化と統合が必要。

3.対応方針

IMIがGIFを支える技術(辞書)としての位置づけであることを技術的にも明確化するために必要な改訂を双方に実施する。

4.目標と成果物

IMI・GIFの改訂

5.スケジュール

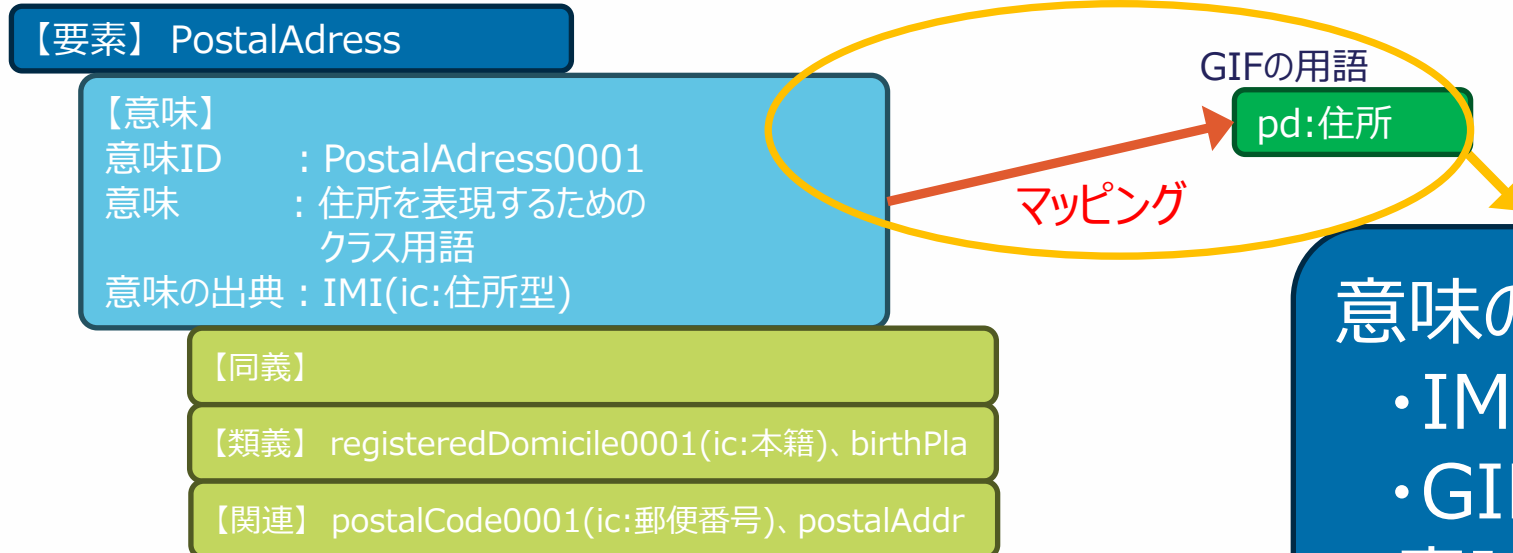
1. 最終統合方針の検討、方針に沿った改訂の実施 2024.1Q

WGにおける検討を実施し、委員会にて最終確認を行い、改訂を実施

GIFとIMIの関係整理

(4)GIFとIMIの統合(統合案)

- ◆ コア語彙をラベル(要素)として辞書を整備する
 - IMIとGIFの関係性：意味同士の紐づけ
 - 辞書のラベルを、GIFの用語と結び付けることで関係性を明確にする



意味のマッピングによって

- ・IMIの住所型
- ・GIFの住所

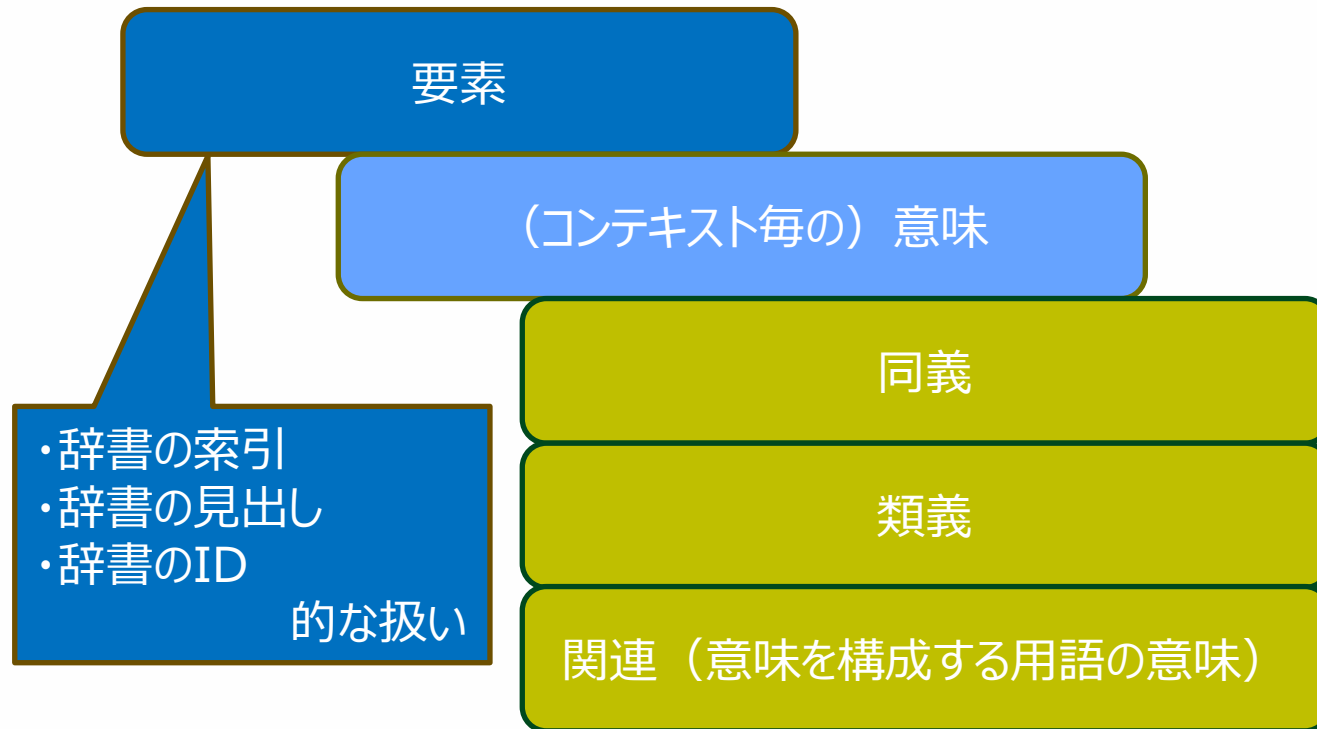
の意味同士が結び付く

- GIFとIMIの役割：コア語彙は、辞書の要素として扱う
 - データモデルは、GIFのデータモデル
 - 意味と関連の情報は、IMIのコア語彙

GIFとIMIの関係整理

(4)GIFとIMIの統合(参考)

- ◆ 将来的なデータ辞書の考え方案
 - 想定する概念辞書の構成イメージ



- 辞書のデータは、意味を中心にして扱う。
- 意味の索引・見出し・ID的な扱いとして、要素を付与する。
- 要素は、英語表記を想定
- 意味に対して、意味同士の同義・類義・関連等の情報を付与する。

GIFとIMIの関係整理 (5)コア語彙の改訂

1. 現状

コア語彙では要素名に日本語を使用しており、今後の国際化等の観点からGIFと同じく英語(英文字)への変更が求められている。

2. 課題

コア語彙における要素名の英語化

3. 対応方針

WGにてコア語彙の要素名を再検討

4. 目標と成果物

要素名を英語化したコア語彙の改訂

コア語彙
#name "住所型"
"住所を表現するためのクラス用語"
#name@en "Address"
#description@en "A class term to express an address."
class ic:住所型 {@ic:事物型} ;

コア語彙米国英語変換表
(schema.orgをベースに検討し公開済み)
住所型 → PostalAddress

GIF
PD:Address

NIEM
nc:AddressType

...

要素名を再検討しコア語彙の改訂

コア語彙 (要素名にAddressを採用した場合)
#name "Address"
#name@ja "住所型"
"住所を表現するためのクラス用語"
#name@en "Address"
#description@en "A class term to express an address."
class ic:Address {@ic:Thing} ;

GIFとIMIの関係整理 (6)IMIドメイン

1. 現状

IMIサイトについて、ドメインやツールにおける主管・役割分担が整理できていない。

2. 課題

1. METIから引き取ったIMIツールをデジ庁側でGIFツールとして管理・公開するのか、もしくはIMIとしてIPAで行うのかを検討する必要がある。(データ人材評価ツール、データ品質評価ツール、GeoJSON変換ツール (mojxml2geojson)、IMIコンポーネントツール、GIF Dataverse展開ソリューション等)
2. 独立行政法人が保有できる”go”ドメインは1つまでという制限により、IPAはドメインオーナーとなれずデジタル庁がオーナーになっている。

3. 対応方針

IMIサイトの役割分担やサイトのドメイン名の再検討を実施し、検討結果に合わせた実装を行う。

4. 目標と成果物

1. サイトの再構築の実施

5. スケジュール

1. ドメインの主管とドメイン名、役割分担の再検討 2024.2Qまで
2. 検討結果に基づいたサイトの再構築 2024.3Q